

資料 2

第12回調整
会議で協議

厚生労働省の算定式	機能ごとに設定された全国一律の病床稼働率で当該機能の医療需要を割り戻すことにより算定
推計Ⅰ	病床数の必要量の算定式をベースに、各市町村の人口ビジョンにおける「人口の将来展望（将来推計人口）」を反映した医療需要を聞き取り調査で把握した地域ごとの病床稼働率で除して算定した病床数
推計Ⅱ	過去の病床数の減少が2025年まで続くとした場合の病床数
推計Ⅲ	聞き取り調査出各医療機関が見込んだ病床数